# ビー通信

２０１２年
４．１４
発行
竣工式　号

## ビー・カンパニー新設に寄せて

理事長　吉田　朱美

待ちに待った施設が三月半ばに完成しました。二一日から少しずつ引っ越しを始め、次の週には一部の仲間が移り作業を始め、四月二日からは新しい仲間を迎え就労継続支援Ｂ型事業所ビー・カンパニーとしてスタートしました。まだ引越しの最中で収まりきれていない物がそれでも少しずつ片付いていく中、みんなも新しい施設に少しずつなじんで行っているようです。

日頃からご支援ご協力下さっている皆様、そして建設工事に携わって下さった皆様のご尽力のお蔭と心より感謝したします。本当にどうもありがとうございました。

カレンダー販売をしたり仲間で順番にお金を出し合って資金を作り、岐阜で一番小さい作業所と言われつつも誇らしく「自然食品の店つながり亭」を立ち上げてちょうど二十年目となるこの年に、このような新たな展開ができた事を大変うれしく思います。

働く場に望むことは実に様々にあると思います。どんなに障害が重くても働ける場であってほしい、生活の足しになる給料が稼ぎたい、友達がほしい、いつまでも地域で暮らし続けたい…。容易でないことも多いですが、様々な思いを受け止め、実現するにはどうすればよいか一緒に悩み多くの人を巻き込みながら進んでいきたいと思います。

またこの地域が、障害者がいて働いていることがいつの間にか普通になっているように地域とのかかわりを大切にしていきたいと思います。

一同力を合わせてがんばっていきますので、どうかこれからもよろしくお願いいたします。

## ビー・カンパニー新設に寄せて

施設長　服部　昌紀

この度、就労継続支援B型事業所ビー・カンパニーの所長になりました服部昌紀です。

まず始めに、施設建設にあたり工期が短い中、(株)村山設計事務所ならびに安田建設工業（株）の関係者様のご尽力で予定通り完成出来たこと、お礼申し上げます。

就労継続支援B型事業所ビー・カンパニーは、今までの働くことへの活動にさらに力を入れ、今までのキャンドルの製造・販売や自然食品などの販売に加え、自然派の飲食店も併設し、みんながもっと活躍でき、もっと精一杯働ける場を創ることを目指し、みんなにとってより良い働く場になるように頑張っていけたらと思います。

この地域でも、皆様には、今後様々なご相談をお願いすることがあるかもしれませんが、その時にはよきアドバイスでもして頂けたらと思います。

これからは、就労継続支援B型事業所ビー・カンパニーとして頑張っていきますので、今後ともよろしくお願いします。

## 新施設への感想！

赤石幸久　さん
十一月に見に来て、そこからワクワクしていて、いざ入ったら緊張している。

清水大樹　さん
どんな建物が建つか三月に親と見に行って、なんか料理屋っぽい建物だった。

宇野美穂　さん
頑張りたいです

浅野哲司　さん
頑張って仕事をする

紺谷由美　さん
緊張する！

鷲見美喜子　さん
入ってもったいない。汚れてしまうから。

山岸幸治　さん
飲食店ができたら、出来るだけ近所でも知っている人でも話して来てほしい。

岩崎かおり　さん
我が家に住んでいるみたいできれいだった。これで三十人入って安心して仕事ができる。

## 建設の報告

着工後の一二月一九日に作業所メンバーみんなで木材加工場を訪問し、建物に使う木材の加工の様子を見学させていただきました。一月一一日には予定通り上棟式が行われ、午後からみんなで現場を見に行きました。加工場で見た木材が建物に組まれていました。建設中の建物を間近に見る機会がない者にとっては工事の様子はものめずらしく、また、新しい施設ができることが現実味をもって感じられました。

その後は毎週現場へ行くたびに様子が変わっていて、どんどん建物の形が出来上がっていき、工程会議は毎週一回行われ参加しました。壁やクロスの色を決定するところまでくると、工事の進み具合に対して作業の中身が詰めきれていないことに焦りを感じました。

震災等の影響で国庫補助に関するスケジュールが遅れ、工期が短くなったために設計の変更や資材の変更もありましたが、土日返上で急ピッチの工事に対応して下さった工事関係の皆様に感謝するとともに、私たちがこうして新たに事業を開始することが出来ることをありがたく思います。三月一六日に完了検査、一九日に開設前検査が無事終了し翌日より荷物の移動を始め、その後一部の仲間が新しい施設で作業を始めました。新年度の始まった四月二日には全員が移り新しい仲間を迎え、新しく快適な施設ビー・カンパニーでの活動が始まりました。

## 新規事業デス　自然食レストラン

「地元で」
「農薬や化学肥料を使わずに育てられた」
「旬の」
野菜を多く使った　小さなレストランを始めます

三年ほど前から、新しい作業科目としての食品関係の仕事の可能性を模索する取り組みを始めました。食品は今までつながり亭で取り扱ってきたものでもあり、近年は食品関係の仕事をする作業所も増えていますが、食品といっても、加工品の販売から弁当の宅配、飲食店経営など様々な業種、業態があります。食品関係の作業をしている事業所を何か所か視察に行きました。経営状態はどうか、障害のある人がどう働いて給料がいくらなのか、専門技術を持つ健常者スタッフがいるのか、設備はどうか等、具体的に知りたいことはたくさんありましたが、結局のところ何のためにやるのか、

何を中心課題とするのかを追求して「うちのやり方」を見つけるしかありません。

作ってみないと見当もつかないので、服部と山本で、週一回のペースで、菜食、粗食、タニタ食堂にマクロビオティック…とにかくレシピ通りに作っては（時にはお客さんも交えて）食べることをくり返し、三百点以上を試作しました。調理技術、食材の制限、一般的な人の嗜好、値段などいろいろ難しい点がありますが、新しい施設の建設を始めるに当たり、「野菜を中心にした食事や加工品を提供する店」というイメージを具体的な形にすることになりました。

とても良い感じの店もできました。移転後ひととおり落ち着いた五月後半から六月頃の開店を目標に準備を進めていきます。「地元で」「農薬や化学肥料を使わずに育てられた」「旬の」野菜を多く使った食事を提供していきたいと考えています。

店内に販売スペースをもうけ、惣菜やジャムなどの加工品、おすすめの日配品や雑貨、キャンドルなども置く計画です。お楽しみに。

## 編集後記

ビー・カンパニー完成に合わせて発行します。建設に際し様々な面で物心両面でのご協力本当にありがとうございました。ご寄付等につきましては、あらためてご報告させていただきたいと思います。

これから仕事や運営、地域で生きる事を始め中身をしっかりと作っていきます。

ご協力よろしくお願い致します。

編集/発行
就労継続支援Ｂ型事業所ビー・カンパニー
住所　岐阜市古市場 79-1
Tel　058-214-8114
Fax　058-214-8447
E-mail　be-company@tsukkaibo.com